

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成20年7月3日(2008.7.3)

【公表番号】特表2008-503002(P2008-503002A)

【公表日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【年通号数】公開・登録公報2008-004

【出願番号】特願2007-516665(P2007-516665)

【国際特許分類】

G 0 6 F 11/18 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 11/18 3 1 0 E

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月15日(2008.5.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 2 つのプロセッサおよび第 1 の比較器を有する第 1 の論理装置と、
少なくとも 1 つのプロセッサおよび第 2 の比較器を有する第 2 の論理装置と、
を含み、前記少なくとも 2 つのプロセッサのそれぞれが前記第 1 および第 2 の比較器の
それぞれに結合され、

前記第 1 および第 2 の比較器が分散型比較器システムとして動作し、
各比較器が前記プロセッサにおける故障を独立に識別する、
電子モジュール。

【請求項 2】

前記第 1 および第 2 の比較器のそれぞれがソフトウェアで比較機能を実行する、
請求項 1 に記載の電子モジュール。

【請求項 3】

前記第 1 および第 2 の比較器のそれぞれがハードウェア装置である、
請求項 1 に記載の電子モジュール。